

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2020年度)

専門分野区分	ヒューマンスキル	科 目 名	ゼミナール I	科目コード	TL001A1
配 当 期	前期・後期・ <b>通年</b>	授業実施形態	<b>通常</b> ・集中	単 位 数	<u>2 単位</u>
担当教員名	白石 雅義	履修グループ	1F(MP/SP)	授業方法	講義
実務経験の内容	システムエンジニアとして IT 企業で Linux サーバの設計・構築・運用のフェーズにおける 15 年の各実務経験や情報セキュリティに関する様々な領域の知識を活かし、IT 業界の様々な問題やその問題解決を行ってきた実績や、俯瞰的に見渡してきた知識を元に、座学にとどまらない実務に即した実践的な形式で知識伝達を実施し、社会にでる社会人としての自立(自律)を目的とした指導を行う				
学習一般目標	ゼミナールは、卒業までに自身の ①学習スタイル ②情報リテラシー ③自己管理能力 ④スキル習得力 ⑤情報収集力 といった技術習得による、自律能力向上を引き出すことが目的となり、その中でもゼミナール I では「学びとはなにか?」の基本を身につける」を目標とする				
授業の概要および学習上の助言	まずは継続して学習できるように規則正しい生活習慣を確立し、その中で生涯学習とはどういうものか、学業修了後に学んだ内容をどう活かすかを結びつけ、自分の強み弱みを SWOT 分析しながら、強みは強みとして、時として弱みを強みに変えるにはどうするか 試行錯誤を行いながら自己確立のゴールをどこに設定するか、思考・志向・試行する時間を過ごして下さい				
教科書および参考書	適宜プリント等を配布します				
履修に必要な予備知識や技能	特にありません				
使用機器	必要に応じて適宜利用します				
使用ソフト	必要に応じて適宜利用します				
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標			
	1、2、3	他者とのコミュニケーションを図ることが出来る			
	2、3、4	自分の考えや意見を自分の言葉で相手に伝えることが出来る			
	2、3、4	学生生活に対して意欲的に取り組むことが出来る			
	2、5	学修目標と日程計画を立てることが出来る			
	2、3、5	他者と協力し、協調して一つの作業に取り組むことが出来る			

達成度評価	評価方法		試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフ ォリオ	その他	合計
	総合評価割合			20	20	40			20	100
	学 部 D P	1. 知識・理解		10	10	10				30
		2. 思考・判断		10	10	10				30
		3. 態度				10				10
		4. 技能・表現				10				10
		5. 関心・意欲							20	20
評価の要点	評価方法		評価の実施方法と注意点							
	試験									
	クイズ 小テスト		適宜口頭や資料を用いた問いかけの実施への回答の品質							
	レポート		適宜実施する課題へのアウトプットの内容の品質							
	成果発表 (口頭・実技)		ワークショップのアウトプットの内容の品質							
	作品									
	ポートフォリオ									
	その他		出席状況と受講態度、授業への積極参加							

## 授業明細表

回数/日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1週	自己紹介とこれからの学生生活を有効に送るためのコツについて		
第2週	適性テスト実施		
第3週	学習レポートを作成し、学校生活をとおした学びの計画を自己管理する		
第4週	学校での学びをとおした資格取得について1年間の具体的な目標を立てる		
第5週	校外行事について準備に参加する 個別面談		
第6週	SNS の特性を学び、日常的な利用におけるリスクを発見する 個別面談		予習：よく使う SNS の長所と短所を調べる
第7週	基本情報技術者試験など資格取得の取り組みを確認し、今後の計画を立てる 個別面談		
第8週	学習レポートに基づいて途中経過を確認し今後の計画を立てる		
第9週	学習レポートに基づいて途中経過を確認し今後の計画を立てる		
第10週	ICT (情報通信技術) について、社会の動向を学び、日常生活における活用事例を発見する		予習：IoT、ビッグデータ、AI の活用事例を調べる
第11週	IT 業界の動向を調べて、日常生活に対する影響を発見する		予習：IT 企業にまつわる時事ニュースなどを調べる
第12週	ICT(情報通信技術)を活用したものづくりの事例を学び日常生活に対する影響を発見する		予習：IT を活用している業界や分野を調べる
第13週	学習レポートに基づいて前期の経過と、後期の計画を発表する		予習：後期の学びの予定を立てる
第14週	学習レポートに基づいて前期の経過と、後期の計画を発表する		予習：後期の学びの予定を立てる
第15週	学習レポートに基づいて前期の経過と、後期の計画を発表する		予習：後期の学びの予定を立てる

## 授業明細表

回数／日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第16週	学習レポートを作成し、学校生活をとおした学びの計画を自己管理する		
第17週	学校での学びをとおした資格取得について、これまでの成果を確認する		
第18週	校外行事について、準備に参加する		
第19週	学校生活をとおした学びを踏まえて、将来の進路、就職希望などについて個別面談		予習：学校生活を振り返り、将来の目標について考える
第20週	学校生活をとおした学びを踏まえて、将来の進路、就職希望などについて個別面談		予習：学校生活を振り返り、将来の目標について考える
第21週	学校生活をとおした学びを踏まえて、将来の進路、就職希望などについて個別面談		予習：学校生活を振り返り、将来の目標について考える
第22週	IT 関連トピックス技術開発の歴史などを踏まえた話題を取り上げる		
第23週	IT 関連トピックス技術開発の歴史などを踏まえた話題を取り上げる		
第24週	IT 関連トピックス技術開発の歴史などを踏まえた話題を取り上げる		
第25週	IT 関連トピックス技術開発の歴史などを踏まえた話題を取り上げる		
第26週	進級に向けて、学習状況を確認する		
第27週	進級に向けて、学習状況を確認する		予習：次年度の学びの予定を立てる
第28週	学習レポートに基づいて後期の経過と、次年度の計画を発表する		予習：次年度の学びの予定を立てる
第29週	学習レポートに基づいて後期の経過と、次年度の計画を発表する		予習：次年度の学びの予定を立てる
第30週	学習レポートに基づいて後期の経過と、次年度の計画を発表する		予習：次年度の学びの予定を立てる